

当署管内の死亡労働災害概要(平成元年～)【商業その他】

日立労働基準監督署

番号	発 生 日 時	職 種 性別・年齢	事業の種 類	事故の型 起因物	災害の概要と原因	対 策
1	H1.6.17 (土)	給水係 男・60歳代 経験18年	接客娯楽業	おぼれ 水	簡易水道のコンクリート製受水沈殿槽(幅約8m、長さ約11m、深さ約2.7m、水深約2m)の、コンクリート壁上端(幅約28cm)から転落しておぼれた。	・作業又は通行時に槽内に転落する危険個所には、さく等(高さ75cm以上)を設けること。 ・危険個所での作業時は、労働者に安全帯を使用させる等の措置を講じること。
2	H4.1.16 (木) 14:25	運転手 男・40歳代 経験18年	清掃業	交通事故 清掃車	県道上でバキューム車を運転中、反対車線に飛び出し、対向車(トラック)と衝突して道路下の水田に転落し、全身を強打した。	
3	H5.3.9 (火) 5:10	配達員 男・50歳代 経験10年	小売業	交通事故 乗用車	オートバイを運転して新聞配達中、市道のT字路交差点で対抗してきた乗用車と衝突した。	
4	H9.9.10 (水) 23:30	集配員 男・30歳代 経験1か 月	接客娯楽業	その他 その他	集配業務を終え、社用車を運転して帰社途中、車を止められ、背後より左腰をピストルで撃たれ死亡した。	
5	H10.12.14 (月) 14:10	運転手 男・50歳代 経験12年	廃棄物処理業	交通事故 トラック	ゴミ収集車で高速道路を走行中、前方を走っていた大型トラックを追い越そうとしたときに運転を誤り、大型トラックに接触した。ゴミ収集車の助手席に乗っていた被災者が全身打撲により死亡した。	
6	H11.2.2 (火) 4:30	新聞配達員 男・60歳代 経験5年	新聞販売業	交通事故 バイク	原付バイクで新聞配達中、交差点を右折する際運転を誤り、ブロック塀に衝突した。	
7	H11.10.25 (月) 10:35	作業員 男・50歳代 経験39年	その他の事業	はさまれ・ 巻き込まれ トラック	構内において、作業員2名でトレーラーの荷台上で製品の寸法を測っていたところ、運転手が荷台上の作業に気付かずトレーラーを前進させたため、作業員の1人が転落し、車輪に巻き込まれた。	・貨物自動車を用いる荷役運搬作業は、合図や連絡方法を定めた安全作業基準を作成し、関係者に周知すること。 ・荷役作業が複数事業者間にわたるときは、作業開始前の連絡調整を密にすること。
8	H13.6.24 (日) 12:50	作業員 女・70歳代 経験3年	その他の清掃業	切れ・こす れ 刈払機	刈払機による草刈り作業現場で、合図なしに刈払作業中の同僚の作業半径内に立ち入り、回転歯に右足が触れ被災した。	・刈払機の作業範囲内には、明確な合図による相互確認、機械の運転停止なしに他の作業員を立入らせないこと。 ・合図の方法を定め、作業員にホイッスル等合図用具を携行させること。
9	H13.11.27 (火) 11:55	店員 女・50歳代 経験3月	その他の小売業	交通事故 トラック	葬儀場から造花を回収して軽トラックで店に戻る途中、道路のセンターラインを越えて対向車線に飛び出し、対向車(トラック)と衝突した。	
10	H16.3.7 (日) 12:15	その他の職種 男・30歳代 経験9年	その他の接客業	交通事故 その他	乗用車で走行中、道路に単管パイプで設置されていた工事用バリケードに衝突した。その際、単管パイプが車の前部を突き抜けて運転席まで貫通し、運転者の腹部に突き刺さった。	
11	H18.6.14 (水) 13:50	測量補助員 男・50歳代 経験10年	測量業	転落・転落 地 山	地形測量のため、光波測距儀により河川敷わきの崖の測量中、被災者が反射板を持って崖上端部に近づいたところ、足を滑らし、10m下の河川敷に転落した。	・崖等の墜落危険個所で作業を行うときは、安全帯やロリップを使用させる等墜落防止措置を講じること。 ・作業指揮者を定め、安全帯の使用状況を監視させること。
12	H22.1.19 (火) 13:10	施設管理員 男・40歳代 経験22年	接客娯楽業	激 突 足 場	修繕塗装のため単管足場を設置したジェットコースターの営業運転の可否を確認するため、被災者ら2名が搭乗し、試運転を試みたところ、突き出ている単管パイプに被災者の頭部が激突した。	・コースターに近接する障害物があるときは、労働者を乗せて走行させないこと。
13	H22.1.26 (火) 17:55	新聞配達員 男・50歳代 経験17年	新聞販売業	交通事故 トラック	集金のため原付バイクで国道を走行中、右折のためセンターライン付近で停止し、対向車の通過を待っていたところ、後ろから走行してきた大型トラックに激突された。さらに、はずみで対向車線に押し出され、対向車(乗用車)に激突された。	
14	H22.1.30 (土) 5:20	新聞配達員 男・40歳代 経験20年	新聞販売業	交通事故 バイク	朝刊配達のため原付バイクで走行中、路面が凍結していたためスリップし、電柱に激突した。	
15	H22.9.19 (日) 14:19	作業員 男・30歳代 経験10月	産業廃棄物処理業	はさまれ フォークリフト	構内で、フォークリフト(最大荷重3.5t)の運転作業中、マスト下部の昇降用油圧シリンダー付近からの油洩れを確認するため、マストにリ付けたアタッチメントの下方に上体を入れたところ、アタッチメントが下降し、地面との間に頭部、胸部を挟まれた。油圧ホースが破断し、作動油が漏れていた。	・フォークリフトのフォーク等の下に作業員を立入らせないこと。 ・点検等のためフォーク等の下に立入らせるときは、不意の降下による危険防止措置(安全支柱、ブロック等の使用)を講じること。 ・フォークリフトの点検作業マニュアルを定めて周知すること。